



首都圏の事前復興

ポストコロナを見据えた

～巨大災害からの事前復興で目指すべき方向～

シンポジウム 第8回首都防災ウィーク



主催:日本危機管理防災学会

事務局:株式会社オリエンタルコンサルタンツ

「新型コロナウイルス感染症の蔓延下で災害が発生したら? 避難所に人があふれたら? そこでクラスターが発生したら?」などの緊急課題が議論されていますが、その先の長期的な課題にも備えていく必要があります。今回のシンポジウムでは、新型コロナウイルス感染症対応による「新しい生活様式」の行方を踏まえ、大都市や国土の課題とその対応策について議論を行います。そして、首都直下地震や首都水没からの首都圏の復興で目指すべき方向について、ポストコロナを見据えた新しい首都圏と国土の展望を『事前復興』と捉えて、そのビジョンを考察します。

2020 14:30~16:30

【参加無料/定員300名】

申込不要・先着順

zoom「みらくルTV」での開催です。
下記URLよりご参加ください。



みらくルTVスタジオ

<https://us02web.zoom.us/j/3782787584>

開催内容

- 14:30~ 開催挨拶 市川 宏雄
- 14:35~ I部 報告 (各20分)
報告① 野崎 秀則、報告② 中林 一樹、報告③ 加藤 孝明
- 15:35~ II部 パネルディスカッション
「ポストコロナの新しい様式と首都圏・国土の事前復興へ」
話題① ポストコロナで何が変わるのか
話題② 今求められる「10年の構想」と「100年の体系」
話題③ 事前復興の限界と展望
コーディネーター 兼 パネリスト: 中林 一樹
パネリスト: 加藤 孝明、野崎 秀則
- 16:25~ 展望と今後の閉会挨拶 市川 宏雄

報告・コーディネーター・パネリスト

なかばやし いつき
中林 一樹
東京都立大学
名誉教授



報告・パネリスト

かとう たかあき
加藤 孝明
東京大学 生産技術
研究所 教授/東京
大学 社会科学研
究所 特任教授



報告・パネリスト

のざき ひでり
野崎 秀則
建設コンサルタンツ
協会副会長・関東支
部長/㈱オリエン
タルコンサルタンツ代
表取締役社長



開会・閉会挨拶

いちかわ ひろお
市川 宏雄
日本危機管理防災
学会会長



総合司会

なかお たけし
中尾 毅
日本危機管理士機
構理事/㈱オリエン
タルコンサルタンツ
執行役員 兼 防災事
業部長



■ みらくルTV事務局 ✉ koenado@googlegroups.com

■ 日本危機管理防災学会事務局 ✉ crisishp@meiji.ac.jp ■ オリエンタルコンサルタンツ事務局 ✉ bosai_sympo2020@oriconsul.com

【当シンポジウムは第8回首都防災ウィーク(主催:首都防災ウィーク実行委員会 代表:中林一樹/東京都立大学名誉教授)の一環です】

※首都防災ウィークは、例年、東京都横網町公園、東京都慰霊堂において、関東大震災のあった9月1日を中心に開催されています。今年は、新型コロナ感染症拡大防止の観点から、web開催(みらくルTV)となりました。